

# ちとからお笑い夏まつり 青年部20人が継続後押し



積田理事長(前列左から4人目)ら烏山商店街の皆さん  
(烏山商店街提供)

## 地域に根付き 今年で15回



告知ポスターと積田理事長

世田谷区の烏山商店街振興組合 積田政直理事長 主催のイベント「ちとからお笑い夏まつり」が今年、15回目を迎えた。8月28・29日に南烏山りんれい広場で開かれ、多くの人がにぎわった。

### 烏山(振)

「ちとからお笑い夏まつり」のルーツは1987年、積田理事長の父が理事長を務めていた頃に始まった「盆踊り大会」にさかのぼる。地元に住んでいた歌手の三橋美智也さんに橋の上で歌ってもらったことを機に、芸能人を招く形が定着し、地域の夏の催しとして親しまれてきた。

お笑いを切り口に形を変えたのは2009年。若手芸人によるスティーショと抽選会を組み合わせたイベントに刷新した。その後も積田理事長をはじめとする実行委員の活躍で出演者を確保し、回を重ねた。コロナ禍を経て2023年に再開し、自ら手を挙げた青年部の六戸邦啓さんが今年も実行委員長を務めた。特撮ヒーローと握手会や学生お笑いステージなど、毎年企画が広がり、節目の今年には「学生アマチュアお笑い大会」を実施した。積田理事長は「大戸さんは大学のサークルへ声をかけて出演者を集めるなど、夏まつりを盛り上げようと頑張ってくれている」と目を細める。

新企画の学生アマチュアお笑い大会(烏山商店街提供)

2日間約1万人(警察発表)が訪れ、警察の病院も救護班として参加する。また、地元の消防団も盆踊り大会の当時から協力を続けている。夏まつりを支える組合の青年部には現在、20人が在籍。新しい店舗ができるなど直接訪ねて組合への加入を呼びかけるなど仲間を増やす活動を続けていると、切々と話している。



④お笑いのステージを楽しむ多くの来場者。今年は2日間で「モグライダー」、「きしたかの」ら計5組の芸人が登場した。  
⑤屋台運営も和気あいあい(烏山商店街提供)

## 「ふっくるん」で招く福 キャラクター名決まる

文京区の福徳会(清水恵 会長)のイメージキャラクターの名称が「ふっくるん」に決まった。8月30日に開催した夏祭り「第3回 Summer Festival at Kasuga Street」で発表され、来場者に披露された。

### 福徳会

夏祭りでお披露目

名称は広く公募し、48件の応募から選ばれた。名付け親となったのは、近隣に住んで約20年という小澤万紀さん。福徳会の「福」と招き猫の「来る」を掛け合わせ、語尾の「る」でキャラクターの「ふっくるん」にした丸みを表現したという。

「ふっくるん」は、福徳会が今年3月に公式サイトを開設したことを機に、商店会より身近に感じてもらうべく制作したもの。頭には地域のシンボルである桜が連なり、尻尾は地元・茗荷谷にちなんだミョウガの形になっている。福やお客を呼び込む手招きポーズがポイントだ。会員の関係者やデザイナーを手がけたイラストレーターの皆さんに末永くかきたい」と話した。



キャラクター名募集のチラシ



多くの家族連れでにぎわう夏祭りの会場

### 加盟店増で 文京区から表彰

福徳会は5月、2025年度における「商店会加入促進活動」への積極的な取り組みなどが評価され、文京区から表彰された。

地道な声かけに加えて、文京区商連と文京区によるデジタル商品券発行事業も追い風となり、加盟店が増えているという。清水会長は「今年の夏祭りにも新しい仲間が参加してくれた。文京さくらまつりやスタンプラリーも定着している。こうしたイベントをきっかけに、新しいお客様との出会いにつなげてもらえれば」と話している。



【ぶんきょう坂道ミステリー2026 探偵ケイシャと名もなき猫の歌】(ポスター)

文京区商店街連合会主催。10月1(木)~31日(土)。文京区内の坂道や商店街を舞台にした街歩き型の謎解きイベント。今年で5回目。参加者は探偵となり、かつてネコだったと話す少年の依頼に挑む。

参加店舗で500円以上の買い物でもらえる「謎解きファイル」を入手して始

める。クリア賞品あり。所要時間は2~3時間。詳細はイベントの公式ホームページ(QRコード)にて。



【第5回えどがわ凄鬼もん祭り】(ポスター)

江戸川区商店街連合会主催。10月25日(日)、午前10時から午後3時。総合レ

クリエーション公園フラワーガーデン。テーマは「食べる・買う・見る」。区内商店街加盟店が自慢の品を販売する。模擬店19店、おもちゃ釣りなどの遊び1店、キッチンカー2台が出店する。「商売繁盛エドレンジャー」のステージや地元グループのダンスショーも行われる。



## 魅力ある街づくりのためには

# “振興組合化”から！

### ■振興組合設立のためには？

振興組合を設立するためには、発起人が**7人以上**おり、次の3つの要件を満たすことが必要です

- ①小売商業、サービス業を営む者が**30人以上**近接して商店街を形成していること
- ②他の商店街振興組合の地区と重複しないこと
- ③その地区内の**組合員有資格者の2/3以上が組合員**となり、かつ、**総組合員の1/2以上が小売商業またはサービス業**であること



### ■振興組合設立のメリットは？

- ①人的なまとまりが強くなり組織力が強化されます
- ②組合運営および会計が明確化され新規加入促進につながります
- ③法律に基づく法人であるため、社会的な信用が高まります
- ④国や都、区市など行政の助成金や施策が活用できます